

令和4年度

要 覧



豊田市教育センター

TOYOTA CITY EDUCATION CENTER

I 教育部の重点目標

- 1 未来を拓く第4次教育行政計画の推進
- 2 子どもの「自らの可能性を広げる力」の育成
- 3 自律的に学び続ける教員の育成
- 4 誰もが安心して自分らしく学べる教育環境の整備
- 5 地域と共に育ち合う教育の推進

II 学校教育課の重点取組項目

1 誰もが安心して自分らしく学べる場の確保

(1) きめ細かな教育の推進

- ・個に応じた指導の充実（少人数学級の試行と検証、サポートティーチャー、少人数指導対応教員等の配置）
- ・児童生徒の安全対策（非常勤養護教諭の配置、熱中症研修、普通救命講習実施等）

(2) いじめ・不登校対策事業の推進

- ・いじめ・不登校児童生徒の相談支援体制の強化（スクールカウンセラーの力量向上）
- ・不登校児童生徒の社会的自立の支援（パルクはあと라운ジの充実）

(3) 特別支援教育の推進

- ・特別支援教育に携わる教員の能力向上（ブロックサポート体制を活用した研修）
- ・特別な配慮が必要な児童生徒への支援強化（特別支援教育アドバイザーの学校への訪問相談、通級巡回指導訪問）
- ・学校における医療的ケア支援の拡充

(4) 外国人児童生徒等教育の推進

- ・外国人児童生徒等・保護者及び学校への支援（外国人児童生徒等サポートセンター）
- ・日本語初期指導及び学校生活適応指導の充実（ことばの教室）

2 自らの可能性を広げる力の育成

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた事業の推進

- ・OJT及び授業実践の充実（学力向上授業モデルの有効活用）
- ・「協働的な学び」の充実、現職教育の一層の推進（学校訪問と教科領域等指導訪問の連動）
- ・学校間交流を生かした研究の推進（足助地区）

(2) 情報化プラン（2021～2025）の推進

- ・「個別最適な学び」の推進（デジタルドリル教材の導入、校務系と授業系のネットワークの統合）
- ・デジタル・シティズンシップ教育の推進（市学習情報部との連携）
- ・学校の実情に合わせた教育情報セキュリティポリシーの策定

(3) 自律的に学び続ける教員を育成する事業の推進

- ・キャリアステージに応じた資質・能力向上研修の実施（改正人材育成プラン）
- ・教員のICT活用指導力の向上（オンライン研修）

(4) 学校における働き方改革の推進

- ・在校等時間管理の徹底と取組の着実な実施（改訂教職員多忙化解消プラン）

3 地域と共に育ち合う教育の推進

(1) 地域ぐるみの教育の推進

- ・地域学校共働本部の活動促進と支援（連携事例集の充実）
- ・地域コーディネーターの人材育成支援
- ・学校間や地域と学校の連携によるコミュニティ・スクールの充実

(2) 地域人材を生かした地域部活動移行の推進

- ・地域部活動のモデル実施
- ・部活動推進会議の実施
- ・指導者確保等に向けた取組

(3) 「WE LOVE とよた」の取組の推進

- ・学校間交流と地域に開かれた特色ある学校づくりの実施（体験学習・交流活動）
- ・市の施設や史跡、人材などの教育資源を活用した教育プログラムの作成・実践
- ・高等学校魅力発見フェスタの開催

豊田市教育センター運営計画

1 目的

豊田市の教育の向上と振興を図り、教職員の資質と指導力の向上に資するために、以下の4領域から事業を推進する。

- ・ 研修
- ・ 指導情報提供
- ・ 調査・研究
- ・ I C T推進

2 重点目標

(1) 研修

教員人材育成プランに基づき、教員研修業務と教育の今日的な課題についての研究を進める。

(2) 指導情報提供

教員の指導力向上に向けて、指導資料や教育情報の提供と教科指導や学級経営の相談・指導助言、講師等の紹介を行う。

(3) 調査・研究

学習指導要領に基づき、新しい教育方法に関する研究や、カリキュラムづくり等を行う。

(4) I C T推進

I C T環境の整備及び学習と校務でI C Tを活用することで、学校教育の情報化を進める。

	研修	指導情報提供
業 務 内 容	・基本研修 ・職務研修 ・課題研修 ・専門研修 ・自主研修 ・夏季実技研修 ・教科領域等指導訪問事業 ・学校訪問事業 ・愛知県総合教育センターや研究所連盟との連携	・「教育センターだより」の編集・発行 ・「TTNet 情報」による教育情報の編集・配信 ・O J T支援窓口（相談・指導・助言・情報提供） ・学習指導案、学習資料、実践事例等の提供 ・教育図書・雑誌の管理、各種資料の提供 ・大学連携・学生ボランティア事業 ・キャリア教育支援事業（職場体験学習支援） ・教育論文・教育実践レポート事業 ・授業アドバイザー、学校図書館司書の派遣 ・A L T事業 ・社会科副読本の作成
	調査・研究	I C T推進
業 務 内 容	・市委嘱・指定等研究推進事業 ・教育センター研究員事業 ・教育自主研究グループ活動支援 ・豊田市版教育課程の編成・公開 ・豊田市版評価規準表の編成・公開 ・学力向上・少人数指導推進委員会による学力向上に向けた調査・研究・提案 ・教育関係情報・研究動向調査・収集・提供	・豊田市学校教育の情報化プランの推進 ・I C T機器の予算事務・運用・管理 ・I C T研修（学習と校務） ・情報セキュリティ管理 ・デジタル・シティズンシップ教育の推進 ・デジタル教科書、デジタルドリルの活用促進 ・各種情報システム導入事務・保守・管理 ・ホームページや学校メールの管理・運用 ・I C T支援員等の派遣事務 ・教材等、各種資料のデータベース化と配信 ・教職員データベースの運用・管理 ・e-ラーニングの運用 ・新しい学びのスタイル推進委員会によるI C T推進

3 組 織

(1) 豊田市教育センター職員

職 名	氏 名	備 考
所 長	緒 方 秀 充	
指導主事	安 井 新 弘	統括、研修、ICT 推進
	蕃 洋一郎	研修、指導情報提供、ICT 推進
	松 元 智 道	研修、調査・研究、指導情報提供
	青 木 久美子	研修、調査・研究、指導情報提供
	今 枝 利 文	ICT 推進、研修
	山 室 裕 司	ICT 推進、研修
	釜 屋 万里亜	研修、調査・研究、指導情報提供
副 主 幹	杉 浦 良 明	ICT 推進・調整
担 当 長	足 立 憲 治	ICT 推進
主 査	河 島 恵利香	庶務
会計年度任用職員	早 川 政 江	庶務
授業アドバイザー	鈴 木 正 志	研修
	清 水 礼 子	研修
	野 場 能 子	研修
	藪 崎 由 縁	研修
	佐 宗 敏 久	研修
	古 瀬 久美代	研修

(2) 豊田市教育センター企画運営委員会

役 名	氏 名	備 考
会 長	加 藤 秀 昭	豊田市立崇化館中学校長
副 会 長	加 納 誠 司	愛知教育大学教授
委 員	太 田 充 雄	豊田市立豊田特別支援学校長
	小 川 洋 一	豊田市立滝脇小学校教頭
	園 田 秀 作	豊田市立猿投台中学校教務主任
	前 田 昌 代	豊田市子ども部保育課指導主事
	飯 野 優 祐	豊田市 P T A 連絡協議会
	石 川 陽 子	豊田市民公募委員

5 令和 4 年度の重点取組項目

(1) 改正豊田市人材育成プランに基づく研修などの事業の検証

- ・ 教員人材育成プラン【R4.3 改正】の運用
- ・ 令和 3 年度からの新研修体系の効果検証と令和 5 年度に向けた改善
- ・ 動画配信やライブ配信によるオンライン研修の実施による業務の効率化

(2) 豊田市学校教育の情報化プラン（2021～2025）の推進

- ・ 学習用タブレットの活用促進に向けた各種研修の実施
- ・ 校務系と授業系のネットワークの統合の実施
- ・ デジタルドリル教材の導入による個別最適な学びの推進と活用・探究時間の創出
- ・ デジタル教科書による利活用実証事業の実施
- ・ 豊田市教育情報セキュリティポリシーの策定

(3) 学習指導要領の着実な実施

- ・ 学校訪問と教科領域等指導訪問の連携による授業力向上
- ・ 授業改善に向けた動画の公開
- ・ 道徳科推進研修の実施

(4) 学力向上に向けた取組の推進

- ・ 「学力向上授業モデル 2021」の活用
- ・ 学力向上・少人数指導推進委員会による、授業の「導入と見通し」に関わる研究の推進及び、「学力向上授業モデル 2022」の作成

6 事業概要

(1) 研修事業

① 基本方針

- ア 豊田市教員人材育成プランに基づき、実践的な指導力や総合的な人間力など、教員の資質向上を目指した研修を行う。
- イ 学校が直面している教育課題の解決や新学習指導要領実施への対応のための研修を行う。

② 講座 62講座

A 基本研修 教職経験に応じて総合的な研修を行い、教育専門職としての資質能力の向上を図る。

・ 初任者研修 ・ 新規採用養護教諭研修 ・ 2～13年目研修

B 職務研修 職務に応じた職責遂行のために必要な知識・技能等の向上を図る。

・ 校長研修 ・ 新任校長研修 ・ 教頭研修 ・ 新任教頭研修
・ 教務主任研修 ・ 新任教務主任研修 ・ 校務主任研修 ・ 新任校務主任研修
・ 拠点校指導教員研修 ・ 教科領域等指導員研修 ・ 教育センター研究員研修
・ 中堅教員パワーアップ研修 ・ 司書教諭（図書館主任）研修
・ 学校図書館司書研修 ・ 養護教諭研修 ・ 主任養護教諭研修
・ 外国人児童生徒等指導者研修 ・ 日本語教育適応学級担当教員研修
・ 新任生徒指導主事研修 ・ 新任進路指導主事研修 ・ 新任保健主事研修
・ 新任給食主任研修 ・ 教育相談主任研修 ・ 心の相談員研修
・ 特別支援学級担当教員等初心者研修 ・ 特別支援学級担当教員等研修
・ 特別支援教育コーディネーター研修 ・ 講師研修
・ 新規採用養護教諭研修指導者研修・非常勤養護教諭研修
・ 再任用教諭研修

C 課題研修 今日的な教育課題、また職務に関する課題に的確に対応できる資質能力の向上を図る。

・ 熱中症対策研修 ・ 経年普通救命講習

D 専門研修 学習指導等の実践的な指導力の向上を図る。

・ 教育論文研修 ・ 道徳科推進研修 ・ 教育センター研究員発表会
・ ICT研修（校務支援システム活用・校務の情報化、学習用タブレット活用、プログラミング教育、年度更新操作、学校HP、ネットワーク統合・デジタルドリル教材） ・ 理科室・理科準備室整備研修

E 自主研修 学習指導や学校経営等の実践的な指導力の向上を図る。

・ 教育自主研究研修 ・ 夏季実技研修会
・ 管理職セミナー ・ パルクとよた公開セミナー ・ 基礎講座

② 教科領域等指導訪問

ア 目的

教科領域等指導員が学校を訪問し、授業の質の向上や教員の指導力の向上、保健・図書館指導や生徒指導等の充実を図る。

イ 教科領域等指導員数（令和4年度）

教科領域等	国語	社会	算数・数学	理科	生活	音楽	図工・美術	保健体育	技術	家庭	外国語	英語	道徳	特別活動	図書館	特別支援教育	養護・保健	総合的な学習	へき地・複式	計
	6	4	6	3	1	2	2	2	1	1	3	2	7	3	1	2	2	4	1	53

③ 愛知県総合教育センター研修事業との連携

県総合教育センターにおける研修については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第59条規定（中核市に関する特例）に基づき、愛知県教育委員会が行う研修の一部を中核市で独自で行うことが認められており、その取扱いについて連携を図っている。

（2）調査・研究事業

① 教育センター研究員研修

ア ねらい

- ・積極的な探究活動を奨励し、ミドルリーダーとしての資質を高める場を設け、これからの豊田市の教育をリードする、意欲旺盛な人材の養成を図る。
- ・今日的な教育課題の研究実践を進め、学校教育の充実と発展を目指す。

イ 活動のあらまし

- ・指導主事、教科領域等指導員の指導のもとに研究を推進する。
- ・その年度に研究成果をまとめて発表する。
- ・次年度に愛知県教育論文に応募し、研究の成果を広める。

② 教育自主研究研修の推進

ア ねらい

豊田市内の小・中・特別支援学校の教員が、自主的な研究活動を行うことによって指導者としての力量を高める。

イ 研究グループ 17グループ 199名（令和4年5月現在）

グ ル ー プ 名			
社 会	家 庭	特別支援教育	学校レクリエーションボランティア
算数・数学	英 語	養 護	授業スキルアップ道場
理 科	図工・美術	タブレット活用	
音 楽	総合的な学習	吹 奏 楽	
技 術	小学校外国語	心のサポート	

ウ 活動のあらまし

- ・研究推進委員会を中心に、助言者の指導を受けながら研究を進める。
- ・研究成果を校務支援システムに掲載する。

(3) 指導情報提供

① 指導資料等の提供（サポート）

市内の教員を対象に、教科指導や学級経営に役立つ指導資料（指導案、教材教具等）や授業実践などのコンテンツの提供を行う。教材等データベース（新-POTETO）や校務支援システム書庫にコンテンツを公開し、ダウンロードできるようにする。豊田市教員が作成したコンテンツは教育センターに登録しノウハウの共有化を図ることで、教員の資質・能力の向上を目指す。

また、T T N e t 情報、教育センターだよりを発行し、情報発信を行う。

② 相談・指導助言活動（アドバイス）

授業アドバイザーが、学校へ出向いて教科指導や学級経営について依頼者の相談を受けたり、授業や学級の様子を参観したりして、指導助言を行う。

また、O J T 支援窓口として校内現職研修の講師の紹介や、大学連携窓口として学校支援サポーター等の紹介も行う。

③ 学習指導要領の円滑な実施に向けての情報提供

道徳科、外国語科・外国語活動、プログラミング教育についての最新の情報を提供し、さらに研修を生かして推進する。

④ 豊田市版の教育課程・評価規準表の作成

各教科の指導内容や年間計画等を記載した豊田市版の教育課程とともに、指導の改善に生かせる評価規準表を作成する。

⑤ 授業プランの活用

主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを目指した『学力向上授業モデル』『学力向上現教プラン』の効果的な使用方法を構築し活用を推進する。

(4) I C T 推進

① 豊田市学校教育の情報化プランに基づく I C T 環境の整備

- ・教職員に1台ずつ校務用パソコンを配備する。
- ・全児童生徒、教職員に学習用タブレット（iPad）を整備し、クラウドで運用する。
- ・校務支援システムとオンプレミスのサーバで運用する。
- ・指導者用デジタル教科書（小学校用5教科・中学校用5教科）を活用する。
- ・拡大提示装置（I C T カートと大型テレビ）を普通教室1学級に1台、特別教室小学校3台、中学校8台配備する。
- ・デジタルドリル教材（Qubena）を導入、個別最適な学びのサポート及び児童生徒の学習改善、教員の授業改善、働き方改革を推進する。（令和4年7月）
- ・校務系と授業系のネットワークを統合する。（令和4年7～8月）
- ・教育センターホームページを改修し、I C T 教育の推進状況を可視化する。

② I C T を活用した教育活動の推進

- ・豊田市学校教育の情報化プラン（2021～2025）に基づき、子どもや教員が新しいI C T 環境を生かし、仲間と共に課題を解決する協働的な学びと指導の個別化と学習の個性化による個別最適な学びを推進する。
- ・教材等データベース（POTETO）を利用して、効率的な情報収集を支援する。
- ・市内全小・中・特別支援学校にI C T 支援員による巡回訪問を実施し、教職員のI C T 活用のサポートを行う。

③ ICT研修の実施

- ・研修の効率化を目指し、オンライン研修（ライブ配信、動画配信、e－ラーニング）を推進する。
- ・情報活用能力の向上に資する研修を系統的に実施する。
- ・ホームページ運用のための研修を実施し、コンテンツの充実と定期的な更新を促進する。
- ・指導者用や学習者用のデジタル教科書や学習支援ソフト（SKYMENUCloud）、デジタルドリル教材（Qubena）を有効活用した授業実践を推進する。
- ・先進的な活用事例を TNet 情報で紹介したり、校務支援システムに実践や研修の動画を掲載したりすることで、自己啓発やOJTの活性化を図る。

◆令和3年度ICT集合研修：17講座

(1)校務支援システム・年度更新 3講座 (2)情報モラル、情報セキュリティ 3講座
(3)HP活用・管理 1講座 (4)機器操作 5講座 (5)プログラミング教育 1講座
※初任者研修、3・8年目研修、免許更新ICT研修は(1)～(5)に含む。

◆令和3年度ICT校内研修：各校で実施

(1) e－ラーニングによるタブレット端末活用研修（全校）
(2) e－ラーニングによる情報セキュリティ等の研修（全校）

④ デジタル・シティズンシップ教育

- ・情報活用能力の育成に向けて、「自分たちの意思で自律的にデジタル社会と関わっていくためのデジタル・シティズンシップ教育」を推進する。
- ・研修を3年目研修、校務主任研修、e－ラーニングで実施する。
- ・市教研学習情報部と連携して、小学校の半数、中学校全校で授業モデル案を作成・実践し、豊田市内全体で共有する。

⑤ 情報セキュリティ

- ・豊田市教育情報セキュリティポリシーを策定する。（令和4年度）
- ・ネット上のトラブル解決について学校より依頼を受け、ヘルプデスク、学校教育課、青少年相談センターと連携し対応する。

（５）教育図書及び研究資料の充実

① 教育図書・研究資料

15, 884冊（令和4年6月16日現在）

② 購入定期刊行物

①実践国語研究	②道徳教育	③初等教育資料	④中等教育資料
⑤総合教育技術	⑥指導と評価	⑦教育研究	⑧教職研修
⑨別冊教職研修	⑩学習情報研究	⑪授業づくりネットワーク	
⑫授業力&学級経営力	⑬実践みんなの特別支援教育	⑭学校図書館	

③ 図書及び資料の貸出

- ア 期 間…1ヶ月以内
- イ 冊 数…一人10冊まで
- ウ 団体貸出…学校図書館司書による授業支援

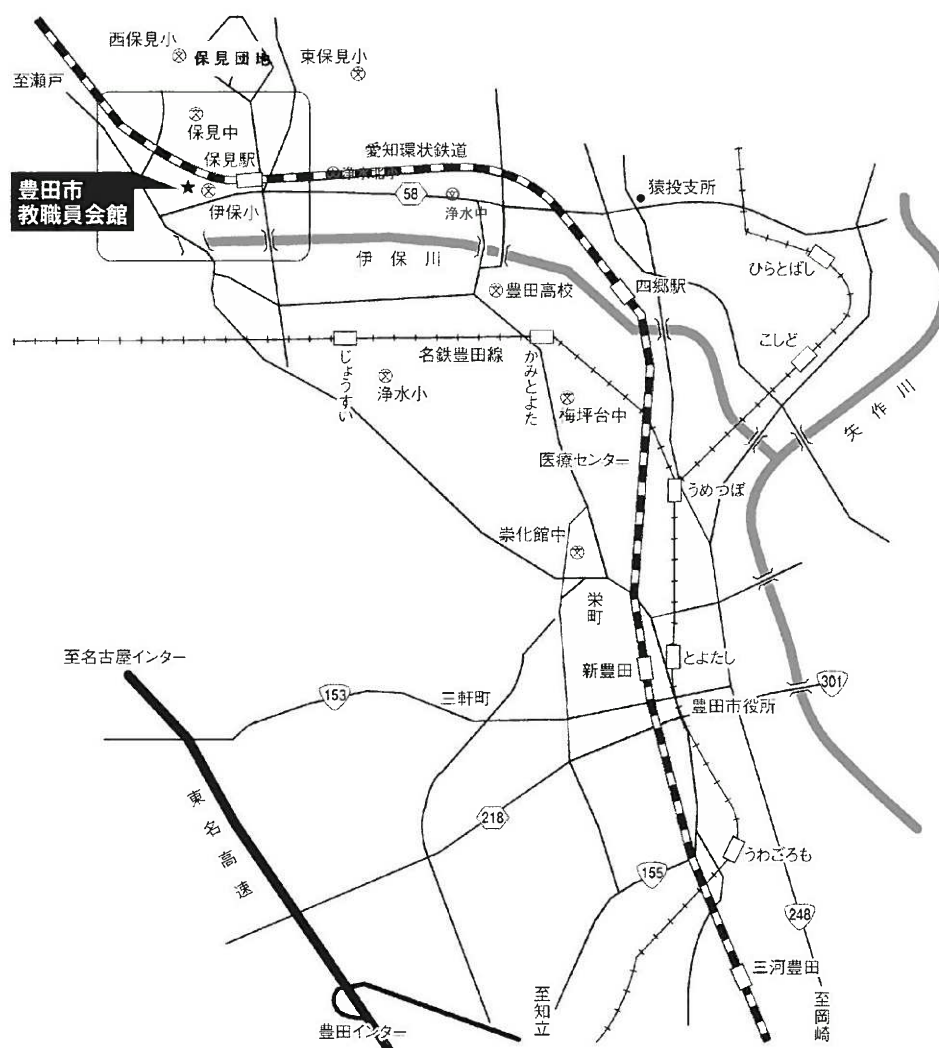
④ 教科書センターの利用

- ア 現在出版されている小・中学校教科書を教材研究の資料に供する。

（６）研究所機関加盟による研究の深化と交流

- ① 全国教育研究所連盟
- ② 東海北陸教育研究所連盟

豊田市教育センター案内図



付近拡大図



豊田市教育センター

〒470-0344 豊田市保見町西古城 9 2 番地 1

T E L 0565-48-2051

F A X 0565-48-8251

U R L <http://www2.toyota.ed.jp/swas/>

E-mail 研修・調査・研究: kenshu@toyota.ed.jp

指導情報提供: ttnet@toyota.ed.jp

I C T 推 進: ict@toyota.ed.jp

交通案内・所在地

- ・名鉄豊田線浄水駅前よりとよたおいでんバス 保見・豊田線乙部ヶ丘方面、保見駅前バス停 下車徒歩10分
- ・愛知環状鉄道 保見駅下車徒歩10分

- 教育センターは教職員会館の2階にあります